

令和5年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【沼影小学校】

⑥ 次年度への課題と改善策	
知識・技能	次年度に向けて (3月)
思考・判断・表現	
主体的に学習に取り組む態度	

① 目 標・策			
	目 標		策
知識・技能	令和5年度市学習状況調査の国語及び算数の「知識・技能」に関わる領域において、令和4年度の自校の結果より2ポイント向上させる。	⇒	タブレット活用を含めたドリル学習により、練習問題と日々の授業の併用によって知識・技能を高めていく。
思考・判断・表現	令和5年度市学習状況調査の国語の「思考・判断・表現」に関わる領域において、令和4年度市学習状況調査の自校結果より無解答率を2割下げる。	⇒	学習指導の中で、自分の考えを表現し、交流の中から認め合う場面を意図的に設けていく。
主体的に学習に取り組む態度	さいたま市学習状況調査の結果より、各教科に対する興味・関心の項目を2ポイント上昇させる。	⇒	学習が好きになるよう、身近な事象との関わりに気付かせる授業づくりと、タブレット等を用いた学習の取組を継続し、学習に対する興味・関心を高めるようにする。

⑤ 目 標・策の達成状況		評価(※)
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等	
思考・判断・表現		
主体的に学習に取り組む態度	結果提供(2月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

② 全国学力・学習状況調査結果・分析	
知識・技能	国語「情報の扱い方に関する事項」について、全国平均は上回っているが、他の項目より全国平均との差が小さかった。 算数の知識・理解については、全国平均を上回っていた。
思考・判断・表現	国語「書くこと」についての力を今後も伸ばすため、学習の中で書くことに継続して取り組む。 算数の観点別のポイントは全国平均を上回っているが、問題別にみると理由を問われた問題については、無回答率が高い傾向が見られた。
主体的に学習に取り組む態度	「自分で計画を立てて勉強をしている」という質問に対しては、肯定的な回答をしている児童は過半数以上あり、実施時間については1時間程度の学習習慣がある。

④ さいたま市学習状況調査結果・分析			
小3		小4	
小5		小6	

③ 中間期見直し(全国学力・学習状況調査結果分析後)			
	目 標		策
知識・技能	変更なし	⇒	変更なし
思考・判断・表現	変更なし	⇒	変更なし
主体的に学習に取り組む態度	変更なし	⇒	変更なし